

(社)日本建築学会 近畿支部
2009年度第3回空気環境部会議事録(案)

日時 : 2009年10月7日(水) 15:00~18:00
場所 : 建築学会近畿支部
出席者 : 阿部、井上、甲谷、小林、竹村、檜崎、橋本、山中(主査)、桃井(幹事)、東(幹事)
部会員 10名

資料 : 議事次第 (資料3-1)
2009年度第2回空気環境部会議事録(案) (資料3-2)
第3回空気環境シンポジウム
「家具によるシックハウス問題の現状と対策(仮題)」(案) (資料3-3)
国民生活センターへの職員派遣依頼(山中主査) (資料3-4)
平成22年度空気環境部会予算請求書(案) (資料3-5)
2010年度支部研究補助申請書 (資料3-6)
「化学物質対策」に潜む死角(桃井委員) (資料3-7)

議事:

- ・前回議事録案(2009年度第2回)が承認された。(資料3-2)
- 1. 第3回空気環境シンポジウム「家具によるシックハウス問題の現状と対策(仮題)」の企画(資料3-3)
検討の結果、下記内容で進めることとした。
 - ・開催日時および会場: 日時: 2010年3月9日(火) 13:30~ 会場: キャンパスポート大阪
 - ・プログラム:
 - 13:30~13:35 主査あいさつ
 - 13:35~14:15 家具による空気汚染に関する実態(実務の立場から) くるみ設計 木津田氏
橋本委員
 - 14:15~14:45 家具による空気汚染に関する実態(実務の立場から) 国民生活センター
(休憩15分)
 - 15:00~15:30 家具メーカーの取り組み(自主基準) 家具メーカーに打診中
 - 15:30~16:00 測定法の規格と運用実態 ダイワハウス 中川雅士氏
 - 16:00~16:30 換気による対策 東京理科大学 倉淵隆氏先生
 - 16:30~17:00 総合討論
- ・参加費 : 一般(会員) 2,000円
一般(非会員) 3,000円
学生 1,000円
- ・定員 : 100名
- ・申込方法 : 桃井幹事宛て e-mail (締切は2月20日頃を予定)

上記シンポジウムに関して、10月末を目処に企画を確定させることとし、以下の役割分担を決めた。

- ・大阪府建築士会 CPD 申請、大阪府建築士協会への広報(阿部委員)
- ・JIA(日本建築家協会)への広報(橋本委員)
- ・会場の予約・ポスター制作(桃井幹事)

2. 次年度の空気環境部会活動計画について

- ・主たる研究テーマとして、以下の2つをあげ、予算請求をすることとした。申請額は今年度と同程度とする。
研究テーマ2)については、2010年度支部研究補助費として50万円を申請する。(資料3-6)
 - 1) 公共建築の改修の実態と空気環境
 - 2) 関西の住宅における自然換気による24時間換気の代替に関する研究

3. 資料3-7に基づき、「化学物質対策」に潜む死角の記事紹介があり、以下の議論があった。

- ・ケミレス教室に使用された内装材、什器の仕様について
- ・被害事例のTVOC濃度測定条件は? TVOC濃度が極端に高くなっても、被害が出たのはなぜか。
- ・ホルムアルデヒドに関しては低減化されている。大多数の指針値が定められていない物質が今後問題となる。

次回 日時 : 2010年1月13日(水) 15:00~
場所 : 建築学会近畿支部
内容 : シンポジウムに開催にむけての準備
委員による話題提供
・シンポジウムの内容に即した内容
・ホルムアルデヒド以外の物質に関する内容

以上

(記録: 東実千代)